

第二神明道路50年の歩み

		第二神明道路のできごと	社会のできごと
昭和31年(1956)	4月	日本道路公団が発足	
昭和38年(1963)	7月		名神高速道路(栗東～尼崎)が開通
昭和39年(1964)	10月	神明道路開通(名谷～大蔵谷間)  (開通パレード)	東京オリンピック開幕
昭和42年(1967)	7月		日本の人口が1億人を突破
昭和45年(1970)	3月	第二神明道路全線開通(起点～明石西間) ※全線開通により、阪神高速3号神戸線及び加古川バイパスと接続  (大久保IC付近)	日本万国博覧会開催
昭和47年(1972)	2月		札幌冬季オリンピック開幕
"	8月	第二神明道路全線4車線化完成  (高倉山トンネル付近)	西神ニュータウン 開発起工
昭和50年(1975)	7月		沖縄国際海洋博覧会開幕
昭和52年(1977)	2月	明石SA完成	
"	9月	垂水PA完成	
昭和57年(1982)	8月	第二神明道路拡幅事業着手 ※交通量増大による渋滞や事故対策のため、本線の拡幅や高倉山トンネルの新設及び各インターチェンジのランプ線形の改良等に着手	
昭和58年(1983)	2月	須磨TBで阪神高速3号神戸線との合併収受開始	
昭和60年(1985)	8月	伊川谷IC完成	
昭和63年(1988)	4月		瀬戸中央自動車道(瀬戸大橋)開通
"	6月	明石西TB拡幅工事完成(入4⇒7車線、出5⇒8車線)	
"	7月	名谷PA完成	
平成2年(1990)	3月	第二神明道路拡幅事業完了	
"	4月		国際花と緑の博覧会(鶴見緑地)開幕
平成6年(1994)	9月		関西国際空港開港
平成7年(1995)	1月		阪神・淡路大震災が発生
平成8年(1996)	3月	大久保IC上り線出入口改良工事完成 ※これまで上下線とも一箇所にあった出入口を分離	
平成10年(1998)	2月		長野冬季オリンピック開幕
"	4月	第二神明道路北線開通 ※北線の開通により、神戸淡路鳴門自動車道及び阪神高速5号湾岸線と接続	神戸淡路鳴門自動車道(明石海峡大橋)開通
平成11年(1999)	10月	伊川谷～玉津間(上下線約1km)付加車線完成	
平成12年(2000)	3月	明石SA～大久保間付加車線完成	
平成13年(2001)	3月		USJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)開園
"	7月	ETCサービス開始	
平成14年(2002)	5月		2002 FIFAワールドカップ開催 初の日韓共同開催
平成17年(2005)	10月	西日本高速道路株式会社が発足	
平成18年(2006)	2月		神戸空港開港
平成23年(2011)	3月		東日本大震災発生
平成24年(2012)	4月	明石SAにウェルカムゲート(一般道からのお客様専用出入口)を設置	
平成25年(2013)	7月		名神高速道路開通50周年